

平成30年度「長久手市役所の仕事」通知表”の作成
 ～長久手市行政評価・外部評価～⑫（平成30年8月6日）開催概要

開催概要	
会議等の名称	平成30年度行政評価・外部評価⑫ 「古戦場公園再整備事業」【生涯学習課】
開催日時	平成30年8月6日（月） 午前10時50分から午前11時50分まで
開催場所	市役所西庁舎2階 第7・8会議室
出席者氏名 （敬称略）	<外部評価実施者> ・行政改革推進委員 杉山知子、森田直美、細萱健一 ・外部評価委員 渡辺知里、永吉 輝 <担当課> 暮らし文化部長 加藤正純、生涯学習課長 水野徳泰、同課課長補佐 森 健一 <事務局> 総務部次長 浦川 正、行政課長 飯島 淳、同課課長補佐 児玉剛、同課主任 加藤優作
傍聴者人数	4人
問合せ先	長久手市総務部行政課 0561-56-0605
備 考	

外部評価実施者の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の郷土資料室では、体験やワークショップを実施していないため、再整備後には実施してほしい ・史跡の活用について、様々な人に知ってもらう必要があると思うので、ミーハー（流行）的な考えで取り組んでもよい。 ・行政評価票で「公園運営を主体市民で実施」と記載されている。市民が実施できるのは、部分だと思う。運営主体として全体のコーディネートを行うものが必要である。これだけの公園の維持管理（運営）をしていくには、理想はわかるが、確定した団体が必要である。責任の所在の総括から考えても確定的な団体が必要である。（仮称）パークマネジメント組織のイメージをもう少し明確化してほしい。 ・再整備後に活用し、ワークショップ、イベント等を実施するにはコストが掛かると思うので、対応を検討してほしい。
-------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・現在は入場料が無料だが、再整備後のランニングコストを考慮すると入場料などの有料化を考える必要があるかもしれない。 ・公の施設は、無料、有料の場合でも少額のイメージが強いため、有料にするならよほどのインパクトのあることに取り組まないといけないと思う ・イベント等は、企業とのコラボレーションを検討するとよい。 ・歴史に興味のない人にも来てもらえるような取り組みをしてほしい。現状では、歴史の好きな人が主に来ているように思う。再整備後に向けては、色々なアピールをし、歴史に興味のない人にも来てもらえるようにしてほしい。 ・市民主体を考えると、設計の段階も市民の声を取り入れるよう配慮がされるとよい。
--	--

<p>講評・まとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡が重要な価値・魅力ではあるが、あまりそれにこだわりすぎると公園の利用可能性の広がりが出てこなくなる懸念があるように感じる。 ・地元の人が利用しやすい公園の機能としての利用の幅を広げるなど柔軟に考えた方が長期的にみるとよい。
---------------	---